

の

葛

鐘

野

KADONO - NO - KANE

第18号

2011年4月

京都光華女子大学図書館報

CONTENTS

館長からのメッセージ

わたしと図書館

オンラインデータベース紹介

わたしのすすめる1冊

本とわたし

「図書館サポーターズ」報告



KYOTO KOKA WOMEN'S  
UNIVERSITY LIBRARY



## 「図書館と“私”」

図書館長 あさひな ひでお 朝比奈 英夫  
人文学部文学科日本語日本文学専攻  
(国文学)



大学の中で魅力的な場所はどこかと聞かれたら、ためらわず「図書館だ」と答えるだろう。けっして大げさな答えではなく、文献解釈を専門とする立場から、これまで多くの時間を図書館で過ごしてきた。その経験からの答えなのだが、そうした自らの狭い経験には収まらない多様さを、図書館という名の施設は備えている。というのは、いま試みに周囲に同じ問いを投げかけてみると、「私にとっては図書館です」という声が少なからず返ってくるからだ。図書館には、利用者それぞれの“私”に即した魅力的な何かがあるのだと思う。

古くは宮中の書庫として「図書寮(ずしよりょう)」という役所があったように、図書館は文字で書かれた資料の専門施設として運営されてきた。しかしながら、その伝統も、近時、新たな局面を迎えている。先日、本学の図書館スタッフから、図書館の現状と課題について意見を寄せてもらう機会があった。そこでは、図書館で扱う資料が、大きく幅を広げてきていることが指摘されている。書物だけではない、多様な資料—音声、映像、デジタル情報—などを、その形態と性質にあわせて扱うために、常に新たな研鑽を重ねる必要があることを、多くの意見が訴えているのである。

こうした指摘は、書物を蔵し管理することから、多様な情報に対応したサービスを提供することへという図書館の質的な変化を、それぞれが敏感に感じ取っている証拠だといえよう。さらには、機関として適切なサービスを提供するためには、それにふさわしい空間の用意も欠かせない。ことに大学図書館にとっては、大学という場での利用者に適応した空間の整備が重要な課題になる。これについても、スタッフの意見の中に多くの有益な提言があった。

日々の利用の中で、図書館には“私”の居場所がある、そこには“私”の求めている情報がある、と利用者の皆様を感じて下されば、それこそが、スタッフの熱意が実を結んだ結果にほかならない。さような感想がますます増えることを願って、スタッフ一同が力を合わせて、今後の図書館運営に努めていきたい。

## 寄贈図書リスト

現・旧教職員他（平成22年1月～12月受入 寄贈者の五十音順・敬称略）

飯沼 万里子	愛するからこそ美しい ほか	清水 康次	日本近代文学年表 ほか
石川 晴子	あなたは、読んでいますか？	高野 弘幸	マルチメディアで学ぶ臨床心理面接
糸井 通浩	史記の事典 ほか	高屋 慶一郎	文化の対話力 ほか
井上 正志	教育制度の構造と機能 ほか	平田 泰司	The complete poetry of John Donne ほか
小笠原 慶彰	小泉八雲（シリーズ民間日本学者 1）ほか	松田 智子	ヴィゴーツキー心理学 ほか
梶浦 志保子	ターミナルナーシング ほか	松本 千晴	0～6才のしつけ百科 ほか
加藤 実	大遣唐使展 平城遷都一三〇〇年記念 ほか	宮田 正彦	「がん」患者の決断
小間 千保子	ごはんじゃワン（おいしいだいぼうけんシリーズ1）	吉村 裕美	総論/形態論/総索引（現代日本語文法 1）
柴田 周二	介護福祉論（社会福祉専門職ライブラリー 介護福祉士編）ほか	山添 由紀	マドンナ・ヴェルデ ほか



この他にも学外の方から多数の図書を御寄贈いただきました。改めて御礼申し上げます。

## 「ノートとインクのにおい」

「つたのからまるチャペルで」で始まるペギー葉山さんの歌「学生時代」の中に「秋の日の図書館のノートとインクのにおい」というくだりがある。思い出してみればもう45～6年前のことである。大学に入学したての頃はよく図書館に通ったものだ。目的は勉強が半分で、あとの半分は彼女に会うことであった。高校の合唱クラブで一年後輩の彼女と合格発表を見に行き、彼女は生物学科に私は建築学科に合格し、彼女と同級生となった。すぐさま大学の合唱団に二人して入団した。

講義の後、クラブの練習までの時間は図書館で過ごした。2年生まではよく勉強した。その頃シャープペンシルというものがなく、ノートを探るのはもっぱら万年筆だったので、ペギーさんのあの歌詞がどんぴしゃりであつ

いしはし みのる  
石橋 実  
短期大学部 ライフデザイン学科  
(住居・インテリア)



た。私は緑色のインクを使った。なんとなく目に優しく、きれいに見えるような気がしていた。小学校の修学旅行は江ノ島・鎌倉で、帰ってから学校で大仏様の絵を画用紙に描いたら、用務員のおばさまにいたく気に入られ、その絵をもらっていただいた。そのお礼にもらった黒い万年筆である。中学・高校と愛用した。今はどこに行ったか、まるで記憶にない。

3年生になると学生副指揮者に4年生では学生指揮者に持ち上げられ、忙しくなると共に図書館に通う回数が減ってしまったが、あのころの勉強が今の私の一部分を作っているように思う。ちなみに彼女は私の妻である。



たまり やえこ  
玉里 八重子  
健康科学部 看護学科  
(母性看護学・助産学)

私の今までの図書室との関係は京都の看護学生から始まり、20年近くの看護実務では看護師の仲間と細々と看護研究と称して、看護活動の一端をまとめるため、所属の病院内や同敷地内にある母校の京都市立看護短期大学の図書室の文献を利用していました。ここには、看護教育の歴史が古い(昭和25年看護専門学校・昭和29年短期大学として発足)ため、看護系、京都市・京都府の統計に関する文献資料は十分と感じていました。その後、総合大学で学ぶチャンスを得て、図書館との出会いがあり、蔵書が整然と整理されている様に感動し、キャンパス逗留時には、頻回に図書室でアカデミックな雰囲気を楽しみました。平成2年より看護教育の担当に移行し、10数年近くの不勉強を取り返すために修士論文に向き合



## わたしと図書館

## 「図書館を訪ねて」

い、研究に必要な文献を求めて他大学の図書館や京都府庁内の図書館にまでもお邪魔しました。当時は文献のオンラインが整備され始め、その後は文献検索の方法が急速に発達、図書のコピーサービスも充実し、それらを如何に上手く使えるかが研究にとってとても大きな要素となっています。今まで数校の大学に在籍し、図書館のみでなく講座内で運営される図書室もたいへん便利でした。今では、電子ジャーナルは多様な分野のフルテキストなどを個人研究室に運んでくれます。開架式の棚から興味のある図書を手にとる楽しさと共に必要な文献との出会いが図書館から開かれることを楽しみにしています。



2011年4月に看護学科が開設され、多くの看護系の資料が利用できるようになりました。新しい学科に対応していくために、今後も充実した資料提供を行っていきます。

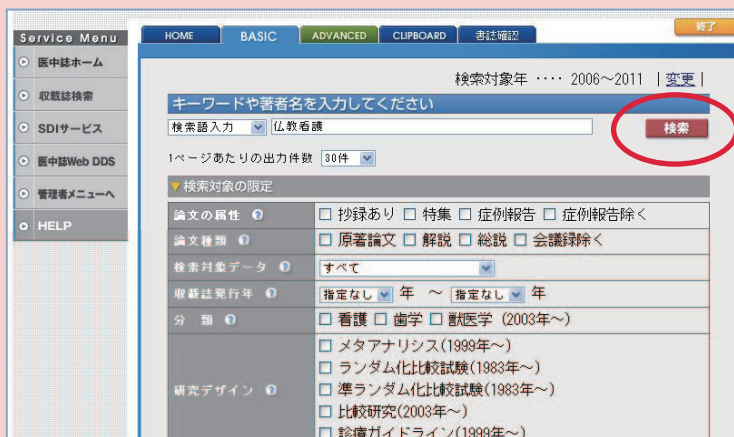


4月より医学・看護学系オンラインデータベース「医中誌WEB」、「メディカルオンライン」、「CINAHL with Full Text」の3種を導入しました。今回は、この3種の利用方法を特集いたします。看護学科の方だけでなく、心理学科や健康栄養学科など他の学科の皆さんにも役立つデータベースです。ご自身の研究の参考資料集めに是非、お役立てください。



### 医中誌WEB ICHUSHI

国内発行の、医学・薬学・歯学及び関連分野の定期刊行物、のべ約5,000誌から収録した約630万件の論文情報を検索することが出来ます。文献のタイトル、著者名、掲載巻号頁などの基礎的な情報に加え、キーワード、抄録、論文種別、論文分野など多様な情報を集録しています。



●電子ジャーナル：クリックすると本文を参照できます



※契約外の電子ジャーナルへのリンクが表示された場合は、本文の表示はできません

●データベース：クリックすると検索結果が表示されます

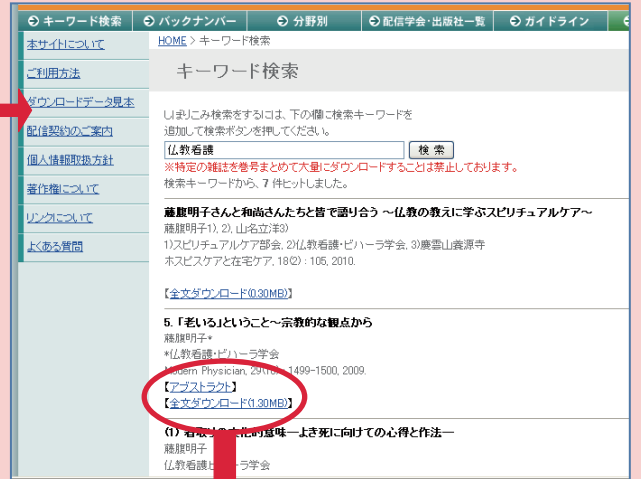


※電子ジャーナルの本文を参照できることがあります

検索を実行すると検索結果がタイトル表示の状態が表示されます



メディカルオンラインは、医療関係者のための医療情報の総合 WEB サイトです。日本国内の学会・出版社発行の雑誌に掲載された医学、歯学、薬学、看護学、医療技術、栄養学、衛生・保健などのあらゆる医学関連分野の「医学文献」から検索し、必要な文献はその場で全文閲覧・ダウンロードが可能です。



- キーワード検索** ...タイトル、ジャーナル、著者、症例などフリーワードで検索できます
- バックナンバー** ...雑誌一覧から書誌を選び、発行年、巻、号などを入力し検索できます
- 分野別** ...下記の医学(総合)14分野から文献を検索できます

- ・総合医学・基礎医学、関連化学・臨床医学(一般)
- ・公衆衛生学・医療技術・看護学・保健、体育
- ・臨床医学(内科)・臨床医学(外科)・医学一般
- ・栄養学・薬学・歯科学・自然科学ほか

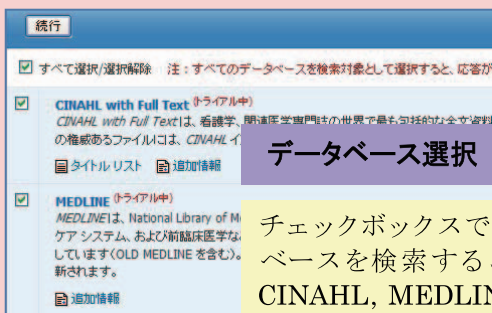
【アブストラクト】【全文ダウンロード】より抄録またはPDFで本文が見られます

**配信学会・出版社一覧** ...学会、出版社の一覧よりバックナンバー検索できます

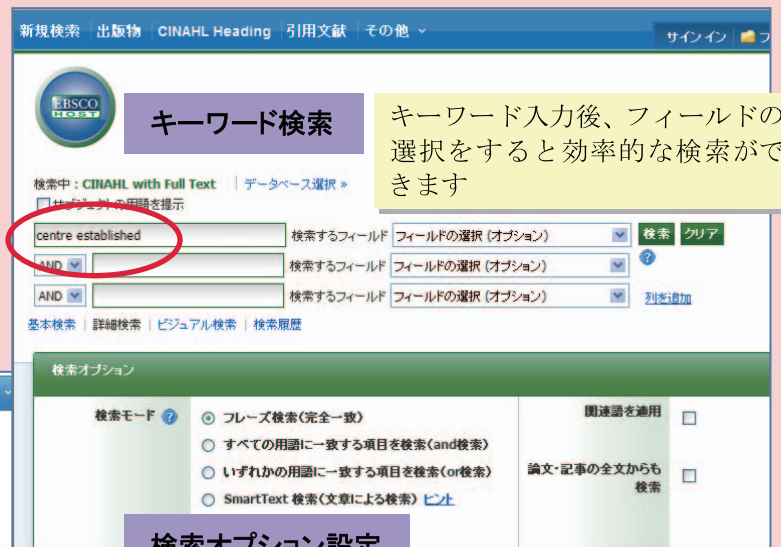


## CINAHL® with Full Text

CINAHL (Cumulative Index to Nursing and Allied Health Literature) は、3,000 誌の雑誌論文を収録した、看護学の基本的データベースです。主な収録データの分野は、看護学、生体臨床医学、健康科学、代替医学、消費者健康など、関連する17の分野と幅広く、看護に必須の情報をカバーしています。約600誌以上の本文閲覧が可能です。



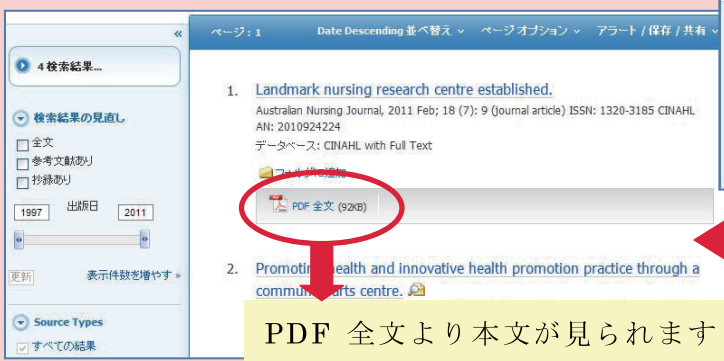
**データベース選択**  
チェックボックスで選択したデータベースを検索することができます。CINAHL, MEDLINE の両方を選択することで、横断検索が可能です。



キーワード入力後、フィールドの選択をすると効率的な検索ができます

### 検索オプション設定

出版物の形体や出版年などを指定することでさらに限定して検索することができます



PDF 全文より本文が見られます

と な み ともこ  
礪波 朋子

人文学部 心理学科 (発達心理学)


## 「ケータイを持ったサル―「人間らしさ」の崩壊」

電車の中で化粧をする女性や、地べたに座り込んでいる高校生など、日常生活の中で「あれっ？」と思う行動をとる人が増えてきたように感じます。そのようなとき、普通は眉をひそめて終わることが多いのですが、比較行動学者である著者はそれでは終わらず、サル学の知見を活かし現代の若者の行動を分析しています。

「ケータイ」電話を手放さない若者と、「ひきこもり」の若者。著者は、一見両極端に思える両者の間に、実は成熟した大人になることを拒否するという共通点を見出しました。日本では近年、母子密着型の子育てが主流になり、「子ども中心主義」の家庭が形成されるよう

になってきました。その結果、子どもに社会化を促す力が稀薄になり、「関係できない症候群」が蔓延することになったというのです。このように公の世界を拒否して、私の世界の内部だけで生きようとする行動を著者は「家のなか主義」と名付け、その行動は極端にサルの行動と類似していると述べています。若者のこのような「嘆かわしい」行動は、著者いわく「上の世代が『そう』育てたから『そう』発達した」のだそうです。

現代のコミュニケーションのスタイルや子育てのあり方について新たな視点から見直す良い機会になると思いますので、是非お読みいただければと思います。

 正高信男著 中央公論新社 2003 年刊  
2F 新書コーナー

# B O O K

## わたしのすすめる1冊

かわはら としあき  
河原 俊昭

人文学部 文学科国際英語専攻 (英語学・英語教育・言語政策)




## 「シャーロック・ホームズの冒険」

イギリスの作家コナン・ドイルはシャーロック・ホームズを主人公とするたくさんの探偵小説を書いた。どの本も面白いのだが、代表的な作品として『シャーロック・ホームズの冒険』を選んでみる。

この探偵小説を読み解くキーワードとして「中央と周辺」を挙げたい。多くの犯罪は大英帝国の周辺(アメリカ、インド、ローデシア、オーストラリアなど)と関係する。周辺で起こった出来事や物がロンドンでの犯罪につながるのである。例えば、「まだらの紐」ではインドから持ち込まれた毒蛇が大きな役割をはたしている。当時、イギリスは世界各地に植民地を持っていて、ロンドンには世界中の富が集まり、経済だけでなく、政治、軍事、文化の中心であった。いわば、光の中心はロンドンにあり、中心

が輝く分だけ、周辺は暗くなるのであった。ロンドンには、帝国の各地(=周辺)から多くの人や物が流れ込んできたが、それらには「不気味なもの」という符号が投影されていた。人々の抱いていた、この認識は偏見であるが、コナン・ドイルは上手に利用したのであり、彼の小説の成功によってその認識はさらに強められたのである。

当時のロンドンの人々のこの認識は、現在の日本にも当てはまる。外国人の犯罪がよく新聞に取り上げられる。同じ犯罪でも外国人が関係するならば、センセーショナルになりがちだ。自国が中心であり、周辺からきた人や物に対して、暗闇を投影するという点に人間の意識の共通性を見ることができる。そんな視点からこの本を読むのも面白いだろう。

 アーサー・コナン・ドイル著 新潮社 1989 年刊  
1F 文庫コーナー

# 本とわたし



## 「バカボンのすすめ」

いとう たかのぶ  
伊藤 孝伸

学園運営部人事グループ



「本なんか嫌い、なんであんな小さな文字が書かれたものを何ページも読めるん？やっぱりマンガやろ！」というのを幼い頃、本が大好きでたまらない兄に吐き捨てるように言ったのを覚えている。

兄は学校でも教科書とは別に、小説、歴史や宇宙についての本など、数種類の本をいつも鞆の中に持ち歩くような読書バカで、“バカボン”というあだ名まで付けられたことがあるくらいだ。

一方の私はと言えば、幼い頃からサッカーに明け暮れる日々を過ごし、毎日夜遅くまでボールを追いかける、とにかくあれ…「ボールは友達!!」みたいなサッカーバカだった。兄と比べて、活字が大の苦手で、活字を読むといえば新聞のテレビ欄ぐらいのものであった。

そんなサッカーバカの私が本を読むようになったきっかけが、やはり兄、“バカボン”の存在である。

バカボンはある日、「おまえも本を読め、サッカーにも繋がるから」「これから出発や！」と、半ば強引に本を勧めてきた。その本が、伊坂幸太郎の「アヒルと鴨のコインロッカー」というミステリー小説だった。

私は「サッカーにも繋がる」というセリフに惑わされ、その時、生まれて初めて小説を手にした。私は、初めての小説を直ぐには読みだせず、初めのページから終わりのページまでパラパラとめくってみた。めくっていくのと同時に憂鬱な気分になっていく。本当にこんな分厚い、そして小さな、文字だけが書かれモノを自分は読み切れるのか、と。そしてサッカーに繋がる

のか、と。

そんな不安な思いから出発した読書であったが、とりあえず 10 ページほど読んでみる…意外とスラスラ読んでいける。更に 10 ページ、50 ページ、100 ページ…かなり面白い。次の展開が気になり夢中になる。気づいた時には完全にこの物語に心奪われ、そして読書に対してどこか心地良い感覚を得ている自分がいた。

私はこれをきっかけに、活字に対しての苦手意識も薄れ、多くの本を読むようになった。それと同時に、誰でも何か心に残る 1 冊を読めば、本の楽しさ、世界観、視野の広さにも変化が起き、人生にも大きく影響を与える 1 冊に会えるかもしれないと考えるようにもなった。

今でも、本は私に多くの事を学ばせてくれ、多くの感動を与えてくれる。そのきっかけになった兄、“バカボン”に、心から「ありがとう」と伝えたい。

そしてもう一つ、「サッカーに繋がる」というあのセリフ…今だ私の中で謎のままであるということ、これも伝えなければ。



「アヒルと鴨のコインロッカー」伊坂幸太郎著  
2F 文庫コーナー

みんなは何を読んでる？ 何を見てる？ 昨年のランキングを発表します!!



## 図書館 B O O K & D V D 貸出 ラ ン キ ン グ



1 僕の初恋を君に捧ぐ

2 カールじいさんの空飛ぶ家

3 トワイライト～初恋～

3 ハリーポッターと謎のプリンス

3 そんな彼なら捨てちゃえば?

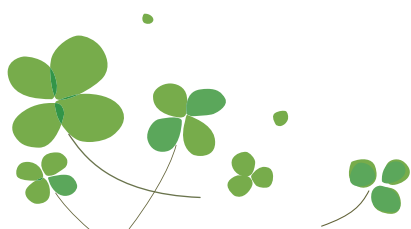


NO.1

1Q84 BOOK1  
村上春樹著

新潮社 2009 年刊  
3F 閲覧室  
913.6/MuHa/1

2 恋ごころの科学 / 松井豊著	141.6/MaYu 2F 閲覧室
3 告白 / 湊かなえ著	913.6/MiKa 3F 閲覧室
3 1Q84 BOOK2 / 村上春樹著	913.6/MuHa/2 3F 閲覧室
5 人間の内面を探る「自己・個人内過程」 / 山本真理子編	140.7/SHIN/1 2F 閲覧室
5 アニマルセラピーの理論と実際 / 岩本隆茂, 福井至共編	146.8/ANIM 2F 閲覧室
5 京都(まっふるたびまる)	ガイドブック 1F 閲覧室
5 かいじゅうたちのいるところ / モーリス・センダック作	726.5/SeMa 1F 絵本コーナー
9 基礎からしっかり学ぼう! 管理栄養士国家試験の要点 2010 年版 / 栄養セントラル学院編著	498.55 SL/KISO/2010 1F ステップコーナー
10 アタッチメントと臨床領域 / 数井みゆき, 遠藤利彦編著	146.8/ATAC 2F 閲覧室
10 クエスチョン・バンク管理栄養士 国家試験問題解説 2010 / 医療情報科学研究所編集	498.55 SL/KUES/2010 1F ステップコーナー



# 課外ラーニング・コミュニティ 学Booo

## 「図書館サポーターズ」報告

光華エンロールメントの一環として、課外 LC(ラーニング・コミュニティ)が H22 年度に実施されました。

課外 LC とは、学生一人ひとりが、学部・学科・学年の壁を越えて本学での勉学・活動により興味と関心をもって取り組んでいただくための企画です。図書館では、「図書館サポーターズ」として 2010 年 4 月～8 月に LC に参加しました。

実施記録 (全 13 回) 参加者: 日本語日本文学科学生

- 第 1 回: 活動予定について
- 第 2 回: 貴重書書庫見学
- 第 3 回: 資料修復、和綴本作成
- 第 4 回: 情報検索 1
- 第 5 回: 図書館のお仕事 part1
- 第 6 回: 図書館のお仕事 Part2
- 第 7 回: 情報検索 2
- 第 8 回: 情報検索 3
- 第 9 回: 選書ツアー
- 第 10 回: 選書本の確認
- 第 11 回: 選書本紹介文作成
- 第 12 回: 国立国会図書館に関して
- 第 13 回: 国立国会図書館関西館見学

8月6日  
国立国会図書館関西館



6月26日  
選書ツアー  
@ジュンク堂書店

参加者 5 名で初の選書ツアーを行いました。合計77冊が「学生選書コーナー」に並び、人気のコーナーとなっています。

関西館のスタッフの方に丁寧にご案内いただき、質問も交えて大変有意義な時間を過ごしました。

### 「選書ツアーに参加して」 Nさん

図書館サポーターズで、初めて選書を体験させていただきました。限られた時間内で、膨大な書籍の中から数冊の本を選び出す事はわくわくする反面、苦渋の決断を多々迫られました。この本を知ってほしい、読んでほしいという思いと、選書で初めて出会った本への興味との間で板挟みになりながら、どの本を最終的に選び出すのかと二時間程頭を悩ませました。悩むと言っても対象が大好きな本でしたので、嬉しい悩みでしたが。

選んだ本のコメントも、どう書けば少しでも魅力が伝わるだろうか、言葉の言い回しはどういう風にしようか、等と本を片手に首を捻りつつ考えました。

選書が終わり、大学図書館に自身の選んだ本達が並んでいる光景を見るととても嬉しい気持ちになったのを覚えています。返却期限日が押されているのを見ると、また違った喜びがこみ上げてきました。このような、普段経験することのない貴重な時間を与えてくださって有難うございました。

[http://blog.koka.ac.jp/mt\\_open/users/lib-supporters/](http://blog.koka.ac.jp/mt_open/users/lib-supporters/)

活動記録をブログで公開中

サポーターズ  
NEWS

### 「図書館サポーターズに参加して」 花さん

この学 Booo に参加しようと思ったきっかけは、情報リテラシーの必要性を日頃感じていた為です。それは単に大学の課題をこなすだけのものではなく、生活すべてにおいて言えるでしょう。例えば、海外に語学研修に行こうかと思えば、信頼できる情報サイトで必要な情報を入手するように、進学・就活・部活動とあらゆる場でこの能力は必要とされます。その中でこの光華の図書館では、情報リテラシー習得のサポートとして、積極的に学生にアプローチ下さり、学 Booo「図書館サポーターズ」が始まりました。

情報の種類と性質の説明から、情報検索のポイント、そして様々なデータベースの紹介と丁寧にご指導頂きました。それは学 Booo という少人数で学べたからこそ、より楽しく身近に感じたのでしょう。そして最後には国の情報すべてを司る国会図書館を見学し、まるで次々に情報の窓が開かれていくように感じました。きっと私の学びも、光華の図書館から開かれていくのですね。

## 編集後記

図書館報「葛野の鐘」18号をお届けします。

今回は学 Booo (課外 LC) の「図書館サポーターズ」参加学生や教員、職員の方たちからご寄稿いただき、バラエティに富んだ内容を掲載することができました。

ご協力いただきました皆様に厚く御礼を申し上げます。

### 葛野の鐘 第18号

2011年4月発行  
京都光華女子大学図書館  
京都市右京区西京極葛野町 38  
TEL (075)325-5399  
E-mail: lib@mail.koka.ac.jp  
<http://www.koka.ac.jp/toshokan/>

